



日本聖公会  
大阪教区教務局  
〒545-0053  
大阪市阿倍野区  
松崎町2-1-8  
TEL 06-6621-2179  
FAX 06-6621-3097  
発行責任者  
教務局長 司祭 原田光雄

〈HP〉 <http://www.nskk.org/osaka/index.htm> 〈e-mail〉 [office.osaka@nsk.org](mailto:office.osaka@nsk.org)

第435号 2014年2月23日発行

大齋節という期節の起源は、イースター前後に洗礼を受ける志願者の準備のための期間が始まりであるという風に聞かされている。洗礼を受ける人たちが、洗礼を通して新たな人生を始められるのに立ち合わせていただくのは、非常に光栄なことであると思う。お一人お一人が、今まで歩ん



## 大齋節によせて 手渡しのご感覚

司祭 シモン・ペテロ 上田 憲明

で来られた人生の歩みを振り返り、良いところもそうでないところも、すべての意味をもう一度、棚卸しをするように、一つ一つの出来事や出会いを棚から取り出すようにして見つめ直し、神様から与えられた光をあてて、そこに新しい意味を見出していく。そして、すべてのことが神様の

恵みの中で行われていたことに改めて気づき、反省と共に、それ以上の感謝をもって眺めていくことができる自分を取り戻していく。洗礼の恵みに与るといえるのは、そういうことなのだ、そういう人達との関わりを通して、遙か昔の自分の洗礼の意味を新たに見出させていただくことに、

大齋節の素晴らしい再発見をさせてもらえるのはありがたいことである。昨年4月から、桃山学院中学校高等学校のチャプレンをさせていただいて、キリスト教に触れたことも、場合によっては聞いたこともない、中高生に関わらせていただいたのは、自分にとって挑戦で

もあり、恵みの時でもあった。改めて考えると、キリスト教を、いやそれ以前の宗教について、そんなことを考えたこともない人に伝えようとする時に、一体キリスト教の一番大事なことは何なんだろうか？何を言えば、宗教の授業をしたと言えぬかが問われているような気がしていた。

身が何かということの説明しようとする、ものすごく根源的な問いにぶち当たり、自分がちゃんと信じているのか？どんな信仰生活を送っているのか？と問直されるような気がする。その上で、その都度、少しずつ見えてくる何かを伝えていくことが、大切な気がしている。

今、大阪聖アンデレ教会でも洗礼・堅信の準備をしている人がおられるが、その人の準備の勉強会で毎回思うことは、キリスト教の最も大事なところは、「手渡し」しかできないということではないだろうか。洗礼においても、堅信においても、聖餐においても、結婚式でも、お葬式でも、聖職按手式でも、その一番肝心な部分は、「手渡し」の感覚であると感じている。それぞれの礼拝の中で、神様が見える形の中に、見えない恵みを注いでいてくださる。それを手渡ししていく。それは、渡す者にとっても、渡される者にとってもダイナミックに働きかける何かなのではないだろうか。「イエスは五つのパンと二匹の魚を取り、天を仰いで、それらのために賛美の祈りを唱え、裂いて弟子たちに渡しては群衆に配らせた。」(ルカ9:16)

(うえだ のりあき・桃山学院中学校高等学校チャプレン、大阪聖アンデレ教会副牧師)



西宮聖ペテロ教会で

阪神・淡路大震災19周年追悼の祈り

ヨハネ 赤山 英雄

1月17日(金)午後7時から、西宮聖ペテロ教会に大西修主教をお迎えし、震災後の歴代牧師松岡慶一司祭、奥康功司祭、山本眞司祭を始め、他教会の信徒の方々、近隣の方々、合計47名の出席を得て阪神・淡路大震災の追悼の祈りを捧げました。

前18周年までは、合唱やさまざまな楽器の演奏による追悼コンサートが行われましたが、今年は、夕の礼拝を基に作成した式文による瀬戸栄一兄の司式で厳かに進められ、聖歌は聖堂に響き・満ち、私たちの祈りが神様のみに届いたことを覚えることができました一時でした。

さな群れである自分たちを見捨てることなく、愛して守ってくださいとうことでした。今の私たちも同じことが言えるのです。それは、私たちが経験した辛く、悲しい出来事にこそ、神様が寄り添い助けてくださいることを覚え続けることが、大切なのです」と語りかけられました。

大西主教はメッセージの中で、「出エジプトの出来事を通して、ユダヤ人が忘れずに覚えて続けたことは、自分たちに対する神さまの救いのみ業と、弱く小

私たちがキリスト者として、阪神・淡路大震災、東日本大震災などによって世を去った人びと、愛する人を失い、深い悲しみの中にいる人びとを覚えて祈り続けることが神様のみ心になうものであり、神様は常に私たちと共にいてくださることを覚えた祈りの時でした。

(あかやま ひでお・西宮聖ペテロ教会信徒)

台湾聖公会 創立60周年記念行事  
参加ツアーのご案内

台湾:花蓮・台中・台北周遊の旅 5日間

きたる4月26日に“台湾聖公会創立 60 周年”の記念大礼拝が台湾中部・台中市にて盛大に催されます。皆様おなじみの、小柄ながら目のクリツとしたエネルギッシュな頼業信主牧師から、姉妹教区・大阪へお招きをいただきました。大阪教区からも、訪問団を組んでお祝いに参加し、交流をさらに深めましょう。また、観光立国でもある台湾の名所旧跡にも足をのばして、すばらしい台湾を満喫できるよう、旅行企画をしています。皆様の参加をお待ちしています。

行 先: 台湾: 花蓮・台中・台北5日間 (行程はチラシ参照)

日 時: 2014年4月24日(水)~4月28日(月)【関空発着】

参加費: 一人 125,000円 (燃油サーチャージ他諸経費含む)

申込締切: 3月10日 (月)

申込先: 大阪聖ヨハネ教会内 竹林徑一司祭

FAX: 06-6941-5046 / TEL: 06-6941-5820

最少催行人数: 20人 (添乗員同行)

主 催: 日本聖公会大阪教区【主幹: 大阪・台湾交流委員会】

問合せ: JTB夢旅人 野田美雄 電話 06-6836-7438

\* すでにお送りした募集要項のFAX番号が間違っていました。上記が正しいものです。

2014 年度  
「聖なる三日間」の礼拝

〈聖木曜日〉 4月17日(木) 午前11時  
聖油聖別の聖餐式 (司祭按手の約束の更新)

司式・説教 サムエル 大西 修主教

4月17日(木) 午後4時30分

聖餐制定記念の聖餐式と洗足

司式 サムエル 大西 修主教

説教 ペテロ 岩城 聰司祭

〈聖金曜日〉 4月18日(金) 午後1時

教区聖金曜日礼拝 (主の御苦しみの黙想と陪餐)

司式 サムエル 大西 修主教

説教 クリストファー 奥村 貴充司祭

4月18日(金) 午後6時30分

教区聖金曜日礼拝

司式 サムエル 大西 修主教

説教 ペテロ 齋藤 壹司祭

〈聖土曜日〉 4月19日(土) 午後5時

聖土曜日礼拝

(復活のろうそくの祝福、洗礼の約束の更新)

司式 サムエル 大西 修主教

説教 ペテロ 岩城 聰司祭

日本聖公会大阪教区 主教座聖堂 川口基督教会

# 日本軍「慰安婦」問題を描く朗読劇 「ひとみ——真実はひとみの中にある——」

執事 ヨハネ 古澤 秀利

昨年12月6日(金)に大阪聖パウロ教会で、日本軍「慰安婦」問題を描く朗読劇「ひとみ——真実はひとみの中にある——」が公演された。



朗読劇「ひとみ」は、I M A G I N E 21の横井量子さん作・構成・出演の朗読劇です。

I M A G I N E 21は数年前に玉造の大阪女学院で南京大虐殺をテーマにした「地獄のDecember」を公演され、その公演に大阪教区も関わらせていただきました。今回は日本軍「慰安婦」問題がテーマであり、私たちキリスト者にとっても重要な問題でありま

す。この公演に大阪教区が関わることができたのは大きな喜びです。「ひとみ」は、横井量子さん、季容洙さん、朴永心さん、マリア・L・ロサ・ヘンソン

さんら4人の証言で構成されています。それらの女性がそれぞれの人生の一部を、それぞれの体験、そして想いを語ります。物語の冒頭は横井さん自身の体験でした。子どものころに渋谷で見かけた物乞いをしてい

松崎町  
たより

## 髪の毛・2本

先日初めて、なんばグランド花

月で、桂文枝(桂三枝改め)の落語を聞きました。枕にこんな小話がありました。立派に光り輝く頭のある老人が理髪店に行き、申し訳なさそうに主人に頼みました。「すみませんが、髪の毛、分けていただけるでしょう

か?」と。主人は満面に笑みを浮かべ、自信満々に答えました。「ええ、大丈夫ですよ! 髪の毛が2本以上ありますから」

追いかけていくかによって、私たちの生き方は大きく変わっていくことに気付かされた体験でした。信仰はまさに後者でしょう。今の教会は髪の毛2本の状況です。その状況をどう受け止めていくかにかかっています。厳しい状況の中にも希望を見出して生きていくことが真の信仰のあり方です。教区成立90周年を祝い、新たな思いをもって100年に向かって歩

き始めました。今年は日本聖公会の総会が5月に、そして我が大阪教区の次期主教選挙のための臨時教区会が9月15日に開催されます。祈りをもってしっかりと向き合っていきたいものです。一つ一つの教会、施設、学校などの働きはそれぞれ固有の課題を担っていますが、困難な課題であればある程、主にある希望を抱いて地道に取り組んでいきましよう。

(主教 サムエル 大西修)

当日は昼の部と夜の部の2回公演でした。61名の方が来場され、そのほとんどの方々がアンケートを記入してくださいました。来場して下さった方々に、そして素晴らしい公演をされた横井さんに感謝です。

(ふるさわ ひでとし・高槻 聖マリヤ教会牧師補、教区 社会宣教委員)

# 伝統芸能による福音の表現

## 川口基督教会で『ゴスペル・イン・文楽』

司祭 ペテロ 岩城 聡

クリスマスも間近の12月23日(月)、『ゴスペル・イン・文楽』と題して、イエス・キリストの生涯を伝統芸能の文楽(人形浄瑠璃)でえがいた新作文楽が、川口基督教会で上演された。昼夜2回公演で合わせて600人近い人々が詰めかけ、クリスマスにふさわしいこの作品を鑑賞した。

作は川口眞帆子、原詩は林雄治(豊竹英太夫)・丹羽孝、



作曲は鶴澤清友他。出演者は、豊竹英太夫、鶴澤清友、桐竹勘壽などの豪華メンバー。主催はゴスペル・イン・文楽実行委員会、協賛・川口基督教会、後援・大阪キリスト教連合会、および日本聖公会大阪教区。

イエス・キリストの生涯と文楽というのは、ある意味では不思議な組み合わせだが、公演が始まった途端、疑問は吹き飛んでしまったというのが率直な感想ではなからうか。「神はそのひとり子を賜うほどに、世を愛したまえり」「おハレルヤ、おハレルヤ、よろこびありや、よろこびありや、主イエスこのところにいますことを思う」という義太夫の力強さによって、イエス・キリストの福音が、わたしたちの五臓六腑にしみこんでゆくのである。浄瑠璃の太夫・三味線・人形遣いの「三業」で成り立つ純日本的な伝統芸能の形式によって、キリ

スト教信仰の核心が表されていく。日本的な衣装を着けた人形の動きが相まって不思議な感覚を生み出して行くのである。そして、イエス・キリストが十字架につけられる場面では、背景となった教会聖卓上の十字架に、舞台上の十字架が重ね合わされるように浮かび上がり、教会の中でこの文楽が演じられる意味がより鮮明に人々の中に刻み込まれた。

原作者でもあり、義太夫を唄ってくださる豊竹英太夫は、奥様ともども、熱い信仰をもったキリスト者である。1990年にはじめて「賛美義太夫」を始められ、それは次第に充実し、大きな実りをもたらすようになった。これまでも多くの教会で公演され、熱烈なファンを集めている。クリスマスチャンだけではない。その業と芸術性の高さが、文楽愛好家や芸術愛好家の高い評価を勝ち得ている。今回は全編通じて、人形を用いたフルバージョンであり、11年ぶりとのことであった。公演前から大変な評判で、早々と全席が完売した。感謝に堪えな

### 大齋節黙想集 「み言葉と共に A年」

#### 出版に当たって

主の平和がありますように。大阪教区恵我之荘聖マタイ教会は、創立50周年を迎えるにあたり、み言葉の黙想を通して私たちの信仰生活がもっと豊かになりますように、との思いから、2013年度版「大齋節黙想集 C年」を出版致しました。そしてその本に眼を通してくださった多く

い。公演後も、クリスマスチャンはもちろんノン・クリスチャンの文楽ファンの方からも大変好意的な感想が多数寄せられている。イエス・キリストの福音をより幅広い層の人々に伝えることができたことを主に感謝している。

インカルチュレーションという言葉がある。それぞれの民族、国の文化の中に、イエス・キリストの福音がしつか

り根を下ろし、それぞれの文化に相応しい形式や仕方で見られるということの意味している。「文化内開花」などと訳されている。文楽という極めて日本的な文化によって表現される福音(ゴスペル)は、まさに、その一つの成果ではないだろうか。

(いわき あきら・川口基督教会牧師)

2014年度版大齋節黙想集  
「み言葉と共に A年」  
著/司祭 フランシス 趙 ジョンピル  
定価/840円(税込)

恵我之荘聖マタイ教会  
Tel 072-953-5444  
Fax 072-921-2931  
聖公会出版  
Tel 03-3235-5681  
Fax 03-3235-5682

お問い合わせ



の方々への応援と祈りに勇気づけられ、ついに2014年度版「A年」の黙想集を出版されました。



ナザレ クライスト・チャーチ  
アラビア人会衆聖公会

ものでした。私は事前学習会で、神崎雄二司祭(当時旅行団長)が「聖書の世界に心を馳せるだけではなく、いま生きて働いておられるイエス様にお会いしてください」と勧められた言葉を、私のこの旅行の第一目的にしました。そして内外部が大変美しく飾られた幾つもの大聖堂の中にはなく、60

### 特別寄稿

## 聖地エルサレム旅行2013に参加して

執事 ジョイ 千松 清美

昨年9月10日(火)〜20日(金)、聖地エルサレムに行きました。当初、東京教区のエルサレム教区協働委員会主催であったこの旅行は、近隣国シリアの国内情勢の悪化から旅行は危険と判断され、出発3日前に中止になりました。

た。しかし個人旅行として自己責任のもと、同委員会スタッフの呼びかけに16名が参加しました。旅行は、聖書の世界を十分に味わうことができ、観光地巡りと合わせて、エルサレム教区ダワーニ主教夫妻や信徒の方との交流、そしてNGO平和団体サビール(エキユメニカル解放の神学センター)の案内により、ヘブロン、ベツレヘムのユダヤ人入植地によって、また分断壁によって困難な生活を強いられているパレスチナ人の現状を見学、また地元家族と交流をもつという大変意味深い



2004年から始まった庄内キリスト教会手芸の会が10年を迎え、12月6日午前11時から、103回目の会をクリスマス祝会として祝いました。およそ30名のメンバーが集まり、聖歌を歌い、祈りのうち

### 庄内キリスト教会

## 手芸の会が10年を記念

司祭 ペテロ 岩城 聡

年以上3〜4世代が続けて難民キャンプに住まわざるを得ない人々、ユダヤ人入植者に嫌がらせを受け、毎日銃を持つて威嚇するイスラエル兵におびえる人々など、イスラム

教という違う信仰を持つパレスチナの人々の傍らに、イエス様がおられるのだと強く感じました。もちろん聖書の世界を私の五感で堪能するという貴重な経験もしました。そ

にクリスマスの意味をおぼえ、食事を囲みながら、楽しい一時を過ごしました。祝会の後は、第103回目の手芸の会。熱心に作品に取り組みました。庄内キリスト教会手芸の会は、石橋聖トマス教会信徒の佐藤悦子姉を講師として、地域の人々をお招きして始めました。毎回20人ほどの人が集まり、毎月1回のペースで会を持ってきました。ほとんどが地域のノンクリスチャンの方ですが、遠方から来られる方もあり、また、教会の方もいっしょに手芸を楽しみつつ、交わりを広げました。作品の中には、ひな人形、巾着、玉子のポップリ入れ、ほう

してこれら全ての豊かな経験を皆様から送り出されてできたことに感謝いたします。(せんまつ きよみ・西宮聖 ペテロ教会牧師補)

き人形、扇子入れ袋、七夕飾りタペストリー、ぬいぐるみ熊さん親子、お月見タペストリー、サンタ人形、リボンクリスマス飾り、サンタナプキン人形、干支、ひな人形の壁掛け、天使のぬいぐるみ、鯉のぼりタペストリー、ポーチ、小袋、キーカバー、ティッシュ入れ、グローブなど、数え上げれば切りがないほど、数多くの作品が作られました(写真参照)。

クリスマス祝会では、これまで84の方が会員として参加していただけること、第1回目からずっと参加していただける方が何人もおられることが紹介され、佐藤悦子姉、教会の世話役の人々に対して感謝の拍手が送られました。(いわき あきら・庄内キリスト教会管理牧師)

### 世界の窓

◎ジンバブエ聖公会の女性聖職按手承認に一石

2014年1月4日から13日まで、英国聖公会ロチェスター教区の女性司祭3人がジンバブエ聖公会を訪れた。彼女たちは、各々の教会を回りながら、ジンバブエの教役者と共働できるように努力したという。彼女らの働きがジンバブエ聖公会の教役者や信徒に好評を得ていることについて、ジンバブエ聖公会ハラレ教区主教チャド・ガンディヤ神父は、驚きと感謝を表明している。その理由は、ジンバブエ聖公会の属している中央アフリカ管区において、昨年、女性の聖職按手推進を拒否する選挙を行おうとする動きが出ていたからである。ガンディヤ主教は「教会の人々が女性の司祭按手を望んでいるにもかかわらず、管区委員会がその声に行き届くのはおかしなことである」と管区の姿勢を批判している。また彼は「英国聖公会から訪れてくれた女性司祭たちの良き影響で、近い将来に

ハラレ教区から女性司祭が誕生する準備はできた」と語っている。

(Anglican Communion News Service, January 24, 2014)

◎カンタベリー大主教、南スーダンなどを歴訪

カンタベリー大主教ジャスティン・ウェルビー神父は今回、5日間の日程で南スーダン、ブルンジ、ルワンダ、コンゴ民主共和国を歴訪し総裁主教たちと懇談する予定である。ウェルビー大主教は、着座後から18カ月の間にアングリカン共同体の全ての大主教を訪問する計画を立てている。訪問を通して、結束を表明し、個人的かつ専門的な絆を深め、地域社会に従事する各々の大主教たちの働きを理解し、将来にわたる良き共同の基盤を築き上げることをウェルビー大主教は熱望している。

(Anglican Communion News Service, January 27, 2014)

(司祭 ヤコブ 松平 功 桃山学院大学チャプレン)

### 特別寄稿

## 原発問題について

### 日本聖公会・原発と放射能に関する特別問題プロジェクト

【4】原発は雇用を生み出し、地域を活性化させるのだろうか

原発はそもそも軍事目的の原爆製作技術を原子力発電用として日本に導入しようとしてきたことが始まりです。田中角栄首相時代に原発を作る為の「発電用施設周辺地域整備法」が作られ、1974年

や定期点検時の労働者の被ばく。廃棄物処理過程での、最下層に置かれた労働者達の非人道的な扱いはそもそも原発が弱い立場に置かれている人々の犠牲の上に成り立ち、更に一部の大資本が潤うピラミッド型の構造であることを物語っています。

「電源3法(電源開発促進税法、電源開発促進対策特別会計法、発電用施設周辺地域整備法)」に基づく「交付金制度」が作られました。その元になるお金は電気料金に各家庭平均110円を上乗せして私達が払わされています。その収入は約3300億円で、内51%

に疲弊している地域が立地対象地にされ、決して地域のことを考えたプロジェクトではなかったのです。更に言えば、一部の人々の利益の為の原発ビジネスが成り立つためには、あえて経済的疲弊地域を作り、原発を押し付ける口実を作る必要があったのです。

%が日本原子力開発機構や原子力安全基盤機構の天下り法人へ。残りが原発立地地域への地域振興に使われています。その仕組みの中で、最も危険な仕事に従事させられている人々がいます。燃料採掘を始め、原発での燃料棒入れ替え

福井県には15基の原発がありますが、それらはすべて福井県南部に集中しており、県内の南北問題となっています。更にその地域の防災計画は皆さんで、一度事故が起これば住民が安全に避難出来る経路すらありません。原発は、す

## 2014年世界祈禱日

「砂漠を流れる水のように—エジプトからのメッセージ—」

日時 2014年 3月7日(金) 午後1:30~3:30

会場 川口基督教会

メッセージ サムエル 大西 修師父 (大坂教区主教)

特別賛美 ソフィア 内海由美子氏 (川口基督教会信徒)

主催 大阪キリスト教婦人連合会 (ぶどうの会)

当番 日本聖公会大阪教区婦人会

で処理不能な廃棄物を大量に出しており、人間の生活環境が脅かされ、今回の東京電力福島第一原発の事故でも放射能の影響で、人の命が脅かされ、地域コミュニティが破壊されています。そのような原発はむしろ地域を疲弊させ破壊させるものなのです。

### 大阪教区子ども礼拝 キッズフェスティバル2014

春キッズは、交流を目的とした楽しいプログラムです。

2013年4月29日(火・祝)  
(10:00受付~15:00)

会場: 川口基督教会



問い合わせ・参加申し込み

生涯学習委員会 子どもプロジェクト担当: 斎藤みち

電話 石橋聖トマス教会 06-6854-8657

FAX 教区事務所 06-6621-3097

Eメール kyoukukids@gmail.com

主催: 大阪教区 宣教部生涯学習委員会

### 春の青年ワーク (グループ)

## ピザ釜作って ピザ焼いて食べよう



3月21日(金・休)午前10時~ 22日(土)午後3時

会場: 石橋聖トマス教会

参加対象: 高校生以上

参加費: 1,000円

もちもの: 21日の昼弁当、筆記具、  
お泊まりセット (お風呂屋さんへもいきます)

3月1日(土)までに下記 Fax. 又はメールにて連絡を!

参加 高槻聖マリア教会 本間欽吾 (青年プロジェクト担当)

申し込み TEL・FAX: 072-683-0200

Email: takatuki-st.mary@lime.ocn.ne.jp

主催: 日本聖公会 大阪教区 生涯学習委員会

### 大阪キリスト教連合会

## 教会一致祈禱会

大阪キリスト教連合会では、毎年1回「教会一致祈禱会」を開催しています。各教派の方々が集い、主にある一致のため、祈りを共にし、交わりを深めています。今年の担当は、日本聖公会です。皆さまのご参加を心からお待ちしています。

日時: 2014年 3月23日(日) 午後3:00~4:30

会場: 日本聖公会大阪聖アンデレ教会

### 教会一致祈禱会・聖餐式

司式: 大西 修主教 (日本聖公会大阪教区主教)

補式: 内田 望司祭 (日本聖公会大阪教区司祭)

井上隆晶牧師 (日本基督教団都島教会牧師)

説教: 上田憲明司祭 (米国聖公会ハワイ教区司祭、  
大阪聖アンデレ教会副牧師)

### 入場無料・席上献金あり

献金は、フィリピンの台風被災者のために献げられます。

## 「教役者養老厚生基金委員会」が 解散したことの意味

司祭 パウロ 井上 進次

昨年11月の教区会で、議案

第3号「大阪教区教役者養老  
厚生基金運営規則」の廃止並  
びに「大阪教区教役者退職積  
立金会計規則」の制定の件が

可決されたのを、皆様は覚え  
ておられるだろうか。

実は、これは1つの委員会  
が消え、委員が6人不要にな

ったことを意味する。

私は3年前、養老厚生基金  
委員会(以下「本委員会」)

の一員となった。そして、会  
議に出席した時の率直な感想  
は「この委員会、ホンマに要

るんかいな」であった。私の  
眼には、本委員会の役割が、  
退職する教役者の退職金を事

務的に計算しているだけ  
に映った。ならば、財務  
委員と事務職員でこと足  
りる。もちろん当初は会  
の存在意義はあったはず

である。が、役目を終えた会  
は、整理していかないと仕事  
は増えるばかりである。

本当は何もせずに、年に3  
回の会議で報告を聞いている  
方が楽だった。だが、組織は

状況に応じて絶えず変化しな  
ければならないと思った。さ  
っそく制度の研究とデータ収

集などを繰り返し、本委員会  
の解散を最終目標として、そ  
れまでの日程表を作り、随時  
進捗状況を確認しながら、2  
年間準備に費やしてきた。こ

こまでこだわった理由は、中  
期目標を立て、そのスケジュ  
ールに沿って進んでいけば、

物事は必ず実現することを証  
明したかったからだ。

そして、この目標が達成で  
きたのは、良いスタッフに恵  
まれたことだった。  
保険業界の牧口望さんと私

とで原案を作り、野知卓司さ  
んが何度も常置委員会、財務  
委員会に出向いて説明して下  
さり、委員の高田須磨雄さん、  
久保孝彦さん、井上美津さん  
が、よく話を聞き後押しして

下さった。まさにチームワー  
クの勝利であった。夢を語る  
だけでは、神は動かない。緻

密な計算と不断の努力、それ  
に皆が力を合わせれば、神は  
必ず応えて下さる。

(いのうえ しんじ・尼崎  
聖ステパノ教会副牧師)

### 公 示

日本聖公会大阪教区第111 (臨時) 教区会を、下記のように招集します。

救主降生 2014年2月1日  
日本聖公会大阪教区  
教区会議長 主教 サムエル 大西 修

#### 記

- ◆会 期 2014年3月16日 (日) 午後3時から5時
- ◆会 場 日本聖公会大阪教区主教座聖堂(川口基督教会)会館  
大阪市西区川口1丁目3番8号
- ◆議 題 (1) 2013年度日本聖公会大阪教区会計決算承認の件  
(2) 2013年度日本聖公会大阪教区一般会計  
余剰金/不足金 処理の件

なお、上記教区会の書記および会計を下記のように指名します。

書 記	司 祭	ペテロ	竹林 徑一
	執 事	ヨハネ	古澤 秀利
会 計	司 祭	ヨシュア	原田 光雄
		ペテロ	米虫 克次

「臨時教区会」と「宣教懇談会」について

- ★この教区会は、法規第106条第2項に基づいて招集される臨時教区会ですが、基本的には前年度教区会計の決算について、11月の定期教区会を待たず、より適正な時期に審議し採決することを目的に2006年から毎年開催されていて、実質的に定例化しています。
- ★教区会に引き続き、例年どおり、「宣教懇談会」が開催されます (常置委員会決定)。
- \*テーマ  
「各教会今年度総会で感じた喜びを分かち合い、大阪教区の希望を切り開く」

### 公 示

以下の人事を発令します。

救主降生2014年2月1日  
日本聖公会大阪教区  
主教 サムエル 大西 修

- 司祭 シモン・ペテロ 上田憲明  
(米国聖公会ハワイ教区在籍)  
任期満了により、3月31日をもって、桃山学院への派遣 (中高チャプレン) の任を解く。  
大阪聖アンデレ教会副牧師の任を解く。
- 執事 ヤコブ 義平雅夫  
3月31日をもって東豊中聖ミカエル教会牧師補の任を解く。  
4月1日付で大阪聖アンデレ教会牧師補に任命し、桃山学院 (中高) にチャプレンとして派遣する。
- 司祭 クリストファー 奥村貴充  
4月1日をもって、聖贖主教会牧師、及び博愛社チャプレンに任命する。
- 主教 サムエル 大西 修  
3月31日をもって、聖贖主教会管理牧師の任を解く。
- 聖職候補生 フランチェスコ 成岡宏晃  
4月1日付で、東豊中聖ミカエル教会管理牧師、司祭アンデレ磯晴久のもとで勤務することを命じる。
- ペテロ 金山将司 (教区神学生)  
4月1日付で、日本聖公会聖職候補生に認可する。

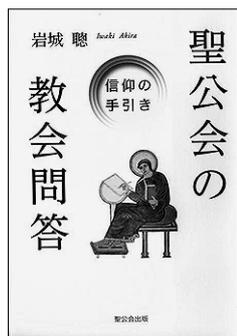
深い神学的洞察に裏付けされ  
神学、キリスト教倫理などの  
本書は聖公会の教理、聖公会  
の深い神学的洞察に裏付けされ

### 聖公会の教会問答

信仰の手引き  
岩城 聡 / 著

聖公会の教理を学ぶ基本は、「祈禱書」と「祈禱書」に基づく信仰生活であり、「祈禱書」においても大切にされてきた「教会問答」である。

たその解説書。洗礼・堅信準備のみならず聖職試験に備える者にも有効。聖公会の教会・信徒待望の必携の書。  
【聖公会出版・定価1890円 (税込)】



### ウィリアムス神学館特別出張講座 2014年度 募集

主催：大阪教区宣教部生涯学習委員会、ウィリアムス神学館  
対象：信徒奉事者、サーバー、教会委員、将来聖職・伝道師を志す方、教会学校教師、その他教会で信徒の奉仕職を担っている・担おうとしている方、キリスト教について学びを深めたいと願っておられる方

2014年度開講科目と講師および日程：  
(講師の都合で日程・開始時間等変更の場合もあります。)

「聖公会の教会問答」  
岩城 聡司祭 (川口基督教会牧師・ウィリアムス神学館教授)  
4月12日より 原則第2土曜日 午後2時~3時30分

「新約聖書入門・ルカ福音書に聴く」  
黒田 裕司祭 (下鴨基督教会牧師・ウィリアムス神学館教授)  
4月26日より 原則第4土曜日 午後2時~3時30分

会場：大阪聖パウロ教会  
費用：1年間 (10回講義) 1教科8,000円、2教科16,000円  
申込み・問合せ：石橋聖トマス教会 磯晴久司祭  
TEL 06-6854-8657/FAX 06-6854-8657/  
E-mail: haruhisaiso@nifty.com  
締切り：3月30日 (金)

# 教区の動き

## 常置委員会報告

12月9日(第2回定例)

### I. 主教報告 及び諸報告

\*奥村貴充執事12/2司祭に叙任。同日付で聖贖主教会副牧師に任命。

\*教区事務所職員に井脇宏行さん(聖トマス)採用が決まり。1/6から勤務。

### II. 協議事項

\*12教会より44名の推薦があった信徒奉事者に関し、教区主教に対し全員推挙した。

\*川口基督教教会(7名)ウイリアムズ横倉 宏、ペテロ内海良輔、リベカ社領共美、ウイリアム ユーワン・ヒューム、リベカ田中 史 アグネス高橋明子、カタリナ野上千春\*大阪聖パウロ教会(2名)サラ浅田通子、ルデヤ上野勝子\*守口復活教会(2名)アロン原田 契、ニコラス小野

創\*石橋聖トマス教会(4名)アンデレ服部喜代司、オリガスチン山崎 信、ユニケ原楨寿子、眞理 牧口眞理\*

西宮聖ペテロ教会(4名)アonna山田 緑、倉戸ナオミ、ヨセフ瀬戸栄一、ヨハネ久保孝彦\*芦屋聖マルコ教会(7名)ヨハネ辻 潤、マグダラのマリヤ長野紀子、グレイス錦織依子、アグネス和田育子、イサク寺内 誠、ミカエル野見山 充、プリスカ山本多津子\*大阪聖ヨハネ教会(2名)テモテ興津健蔵、サムエル野知卓司\*大阪聖三一教会(1名)ステパノ高田須磨雄\*恵我之荘聖マタイ教会(2名)ヤコブ鈴木靖夫、アブラハム春名英夫\*大阪聖アンデレ教会(4名)マルコ奥田哲夫、ヴェロニカ村井幸子、ニコラス河瀬 隆、エステル加納佳世子\*大阪聖愛教会(5名)ダニエル石井英隆、フランシス松岡興二、グレース田中恵子、ペテロ米虫克次、イサク豊川雅章\*東豊中聖ミカエル

教会(4名)モーセ山田 護、パウロ吉田牧人、ヨハネ工藤正路、シモン岐邨正昭。

\*「大阪教区と京都教区との合併を推進する委員会」の委員として司祭3名 山本司祭、岩城司祭、古澤執事 信徒3名 小池義郎(マルコ)、米虫克次(聖愛)、辻彩乃(川口)6名を選任。

\*第110定期教区会の決議を受け、「教区事務所職員給与規定」第14条第2項を改正することを承認。

\*台湾聖公会との宣教協働関係締結の更新に関し、継続する方向で協議。

1月9日(第2回定例)

### I. 主教報告 及び諸報告

\*東日本大震災3周年記念礼拝3月11日 東北教区主教座聖堂

\*成岡宏晃聖職候補生と山崎恵美さん(東京・聖マーガレット教会信徒)の聖婚式5月10日(土)於：川口基督教教会

\*12月11日大西主教宛、教区のためと無名氏の献金が送ら

れた。特定資産引当金に300万円、主教自由資金に200万円繰り入れることにした。

\*ユーワン・ヒューム氏の聖職候補生志願書及び聖職候補生推薦書(川口)と義平雅夫執事司祭志願書及び司祭推薦書を1月9日付で受理。

\*教務局各部・委員会構成(1期3年/2016年定期教区会まで)の報告

総務部長：司祭山本眞、宣教部長：司祭齊藤壹、副部长：司祭磯晴久

新しい委員会構成の一覧は、教務局以外の各委員会等のリストとともに、「2月教務局だより」に添付して配布する。

\*菰野の教区所有地の売却契約に関して、購入希望者から、財源の目途が立たず、購入の申し出を一旦、取り下げの旨、連絡があった。

### II. 協議事項

\*第110(定期)教区会議事録につき、書記の竹林司祭により議事録が朗読され承認した。

\*第111(臨時)教区会3月16日(日)午後3時、川口基督教教会で行うことを決定。

書記竹林司祭、古澤執事、会計原田司祭、米虫克次(聖愛)\*東北教区主教座聖堂 礼拝堂聖別式(3月1日)教区代表として山本眞常置委員長を派遣する。

\*聖公会神学院卒業式・成岡宏晃聖職候補生卒業(3月1日)教区代表として磯晴久司祭を派遣する。

\*2014年度教区礼拝9月28日(日)プール学院清心館に決定。

\*第112(臨時)教区会(大阪教区主教選挙)9月15日(月・休)に決定。

### 教会・施設の動き

大阪聖ヨハネ教会

○毎年正月恒例の「聖ヨハネ学園児童の招待プログラム」は、1月3日に行われた。11時からの礼拝後、児童31人(小1〜高3)、職員5人、教会から6人が、お年玉を手にと天王寺へ繰り出し、希望グループ毎に食事・買物・映画鑑賞を楽しんで、散会した。なお、このための経費は、教会信徒のカンパで支えられている。

教区関係教役者  
逝去者記念聖餐式

◇ 3月12日 (水) 午前 10 時 30 分

於：主教座聖堂 (川口基督教会)

説教者 シモン・ペテロ 上田憲明司祭

執 事 ペテロ 井上 栄 (1966.3.1)

司 祭 フレッド・ケトルウェル (1952.3.3 英)

伝道師 南 民子 (1961.3.10)

司 祭 山崎 貞一 (1951.3.15)

宣教師 フローレンス・エリザベス・ガーディナー (1970.3.17 英)

宣教師 リーラ・ブール (1924.3.20 米)

司 祭 パウロ 安倍 騰 (1945.3.20)

主 教 ヒュー・ジェームズ・フォス (1932.3.21 英)

司 祭 オリヴァー・ヘイワード・ナイト (1969.3.22 英)

伝道師 ハンナ 田中 ヲハナ (1983.3.23)

宣教師 メアリー・ダブルデイ・ウッド (1891.3.24 英)

伝道師 林 歌子 (1946.3.24)

宣教師 ノーラ・フレデリカ・ジェニー・ボウマン (1965.3.24 英)

伝道師 姉川 鶯声 (1989.3.24)

司 祭 岸本 隆一 (1953.3.26)

司 祭 ステパノ 東海林 定一 (1993.3.26)

司 祭 伊藤 堅逸 (1967.3.28)

◇ 4月9日 (水) 午前 10 時 30 分

於：主教座聖堂 (川口基督教会)

説教者 ペテロ 竹林徑一司祭

執 事 中西 義之 (1909.4.1)

主 教 ジョン・マキム (1936.4.4 米)

司 祭 ジョージ・ウィリアム・ローリングス (1933.4.7 英)

司 祭 名出 武 (1945.4.7)

伝道師 織間 小太郎 (1934.4.15)

司 祭 ベニヤミン 池沢 駿太郎 (1956.4.15)

司 祭 ペテロ 藪本 竹次 (1979.4.15)

司 祭 ジョン・キャメロン・マクドナルド (1993.4.15 加)

司 祭 パウロ 藤倉 恒雄 (2001.4.17)

宣教師 メアリー・ジェーン・オクスラッド (1922.4.20 英)

司 祭 ステパノ 井上 俊一 (1983.4.20)

宣教師 エレノア・メアリー・フォス (2002.4.21 英)

司 祭 早川 喜四郎 (1943.4.23)

主 教 ジョン・チャールズ・マン (1967.4.28 英)

\*教役者逝去記念聖餐式は、毎月第2水曜日午前 10 時 30 分から、川口基督教会で行われます。ご関係の有無にかかわらず、どうぞ自由にご参加ください。

祝受洗

○西宮聖ペテロ教会

ヨハンナ 鈴木 高子 (11月24日)

○大阪聖愛教会

モニカ 佐原 未佳 (12月8日)

○守口復活教会

フランシスカ 原田 愛 (12月22日)

○川口基督教会

ソロモン ポル・ポリヤック  
ヨシユア マオ・コサール

祝受按

○西宮聖ペテロ教会

ヨハンナ 鈴木 高子 (12月29日)

ヨハネ 鈴木 高子 (12月29日)

ハンナ 鈴木 高子 (12月29日)

ペテロ 鈴木 高子 (12月29日)

ホープ 中野 定子 (12月23日・99歳)

エレミヤ 瀬戸 謙二 (12月23日・99歳)

山本 直樹 (11月24日)

○川口基督教会

ソロモン ポル・ポリヤック  
ヨシユア マオ・コサール

魂の平安を

祈ります

○東豊中聖ミカエル教会

アンナ 小野 定子 (12月23日・99歳)

マリヤ 加治 壽江 (1月6日・92歳)

マグダラのマリヤ 園田 康 (12月26日・89歳)

(12月29日)

ルツ

(2月9日・77歳)  
平田 美鳥

教区報第434号訂正

\*12月15日発行の教区報第434号の訂正は以下の通りです。お詫びします。

- 5頁・第110教区会4段24行目 (誤) 関川 康執事
- 6頁・同 5段23行目 (誤) 関川 康執事
- 10頁・連合男子会一日修養会 (正) 佐藤正子

1段3行目  
(誤) 大阪聖アンデレ教会  
(正) 大阪聖愛教会

編集後記

広報委員会は改組されたメンバーで活動を開始しました。地域間調整のため、小川淳子さん(大阪聖ヨハネ教会)が退任されました。永年のご奉仕に深く感謝します。小出裕司さん(大阪聖アンデレ教会)が新メンバーに加わりました。(広報委員一同)

## 2014年版 大阪教区 各委員会・担当者等の構成 便覧 (2014年1月)

※便宜上、教役者・信徒順、「長」以外は五十音順。氏名の下線は新規の委員・担当者。

## ★教区主教 主教 大西 修

## ★常置委員 (定員 聖職3名 信徒3名/任期1年=2014年度定期教区会まで)

- ・聖職 司祭 山本 眞 (長) 司祭 磯 晴久 司祭 齊藤 壹 (補欠:司祭 内田望)
- ・信徒 佐野信三 (贖主) 鈴木光子 (ステパノ) 長野泰信 (書記/トマス) (補欠:小池義郎 (マルコ))

## ★総会代議員 (定員 聖職2名 信徒2名/任期2年=2016年開催の定期総会公示日の前日まで)

- ・聖職 司祭 岩城 聰 司祭 山 本眞 (補欠:①司祭 磯 晴久 ②司祭 齊藤 壹)
- ・信徒 佐野信三 (贖主) 長野泰信 (トマス) (補欠:①鈴木光子 (ステパノ) ②畑野めぐみ (マルコ))

## ★会計検査委員 (2名 (「規則」は若干名)/任期1年=2014年度定期教区会まで)

江野隆夫 (トマス) 佐藤正子 (マルコ)

## ★諸委員・担当

## ■聖職試験委員会 (〈 〉内は担当科目/9名)

司祭 山本 眞 (長) (旧約聖書) 司祭 岩城 聰 (教理) 司祭 内田 望 (礼拝)  
司祭 齊藤 壹 (新約聖書) 司祭 竹林徑一 (教会史) 司祭 原田光雄 (宣教・牧会・法規)  
鈴木久美子 (マタイ) 辻 節子 (トマス) 野知卓司 (ヨハネ) (説教/他の全聖職委員とともに担当)

## ■聖職養成委員会 (8名)

司祭 磯 晴久 (長) 司祭 井上進次 司祭 齊藤 壹 司祭 山本 眞 伊藤良三 (マルコ)  
米満司郎 (ミカエル) 鈴木光子 (ステパノ) 長野加代子 (トマス/神学生後援会常任理事 (暫定))

## ■大阪教区台湾交流委員会 (8名, 協力委員2名)

司祭 岩城 聰 (長) 司祭 奥村貴充 執事 千松清美 司祭 竹林徑一 池本彰男 (川口)  
尾崎 華 (ステパノ) 小出裕司 (アンデレ) 松尾世謹 (ミカエル)  
(協力委員:大隈彩恵子 (京都聖ヨハネ) 葛西信宏 (京都教区))

## ■牧会支援委員会 (8名, 協力委員1名)

執事 義平雅夫 (長) 執事 千松清美 (副) 司祭 原田光雄 池本真知子 (川口)  
上床益代 (パウロ) 岐邨正昭 (ミカエル) 丹羽正擴 (マリヤ) 八木さゆり (ペテロ)  
(協力委員:司祭 山野上素充 (囑託))

## ■大阪教区と京都教区の合併を推進する委員会 (新設/対旧「検討」委員会) (教役者3名, 信徒3名)

司祭 岩城 聰 執事 古澤秀利 司祭 山本 眞 小池義郎 (マルコ) 米虫克次 (事務所) 辻 彩乃 (川口)  
※京都教区にも対応する同様の委員会があり、その構成は次のとおり。通常、委員会は合同で開催。

司祭 藤原健久 司祭 出口 崇 司祭 矢萩新一 黒田 恵 山本友里 宮本紘明

## ■主教座聖堂参事 (司祭3名, 信徒4名 (「規則」は若干名)/任期は「規則」により定めない)

司祭 岩城 聰 (長) 司祭 内田 望 司祭 原田光雄 井上恵美子 (マリヤ) 鈴木靖夫 (マタイ)  
田中 史 (川口) 横倉 宏 (川口)

## ■教区審判廷審判員 (教区主教以外9名・任期4年=2015年度定期教区会終了まで)

主教 大西 修 (長) 司祭 内田 望 司祭 原田光雄 司祭 山本 眞 赤山英雄 (ペテロ)  
石田美郎 (聖愛) 井上美津 (マタイ) 佐野信三 (贖主) 畑野めぐみ (マルコ) 吉岡康博 (ミカエル)

## ■神学生後援会常任理事 (7名/教区主教、教務局長、事務所職員以外任期3年/便宜上暫定)

主教 大西 修 (長/教区主教) 司祭 原田光雄 (教務局長) 司祭 奥村貴充 阿部仁美 (庄内)  
太田幸彦 (ルシヤ) 米虫克次 (事務所/聖愛) 長野加代子 (聖職養成委員/トマス) ※近々理事会で確定。

## ■管区連携の各担当者 (管区の当該委員会・デスク等に対応・連携する教区の担当者・窓口)

- \*青年 執事 古澤秀利 聖職候補生 成岡宏晃 (副/4月以降)
- \*正義と平和 司祭 竹林徑一
- \*人權 司祭 齊藤 壹

## ■大宗連 (議長:主教 大西修) 担当 司祭 竹林徑一 (事務局長) 教区事務所職員 (事務局員)

## ■東日本大震災対策本部担当者 司祭 原田光雄

★教務局（任期3年／2016年度定期教区会まで） 局長：司祭 原田光雄

■ 総務部 部長：司祭 山本眞

◆各委員会の構成（便宜上、教役者・信徒順、「長」以外は五十音順）

①財務委員会〔長：小池義郎（マルコ）〕（11名）

小池義郎（マルコ） 太田幸彦（ルシヤ） 上甲幸子（城南） 鈴木靖夫（マタイ）  
奈良慶治良（テモテ） 服部喜代司（トマス）

《管財部門》（5名／通称「管財委員会」）

佐野重雄（長／アンデレ） 司祭 山本 眞 宇野哲夫（アンデレ） 辻 潤（マルコ） 本井雄次（マリヤ）

②法制委員会〔長：司祭 山本眞〕（5名）

司祭 山本眞 赤山英雄（ペテロ） 小出裕司（アンデレ） 春名英夫（マタイ） 山下幸利（三一）

③歴史編集委員会〔長：司祭 竹林徑一〕（7名，協力委員1名）

司祭 竹林徑一 司祭 山本 眞 伊藤範子（ルカ） 小池宣郎（マルコ） 高木弘子（ヨハネ）  
富川真理（ヨハネ） 真鍋倫子（城南） 〈協力委員：西口忠（桃山学院史料室）〉

④広報委員会〔長：司祭 林正樹〕（7名，協力委員1名）

司祭 林 正樹 聖職候補生 成岡宏晃（4月以降） 執事 古澤秀利（教区ホーム・ページ担当）  
司祭 松平功（「世界の窓」等担当） 小出裕司（アンデレ） 辻 節子（トマス） 林 義人（マリヤ）  
〈協力委員：大橋 襄（川口）〉

⑤「納骨堂」設置申請担当〔國分映旺（聖愛）〕

■ 宣教部 部長：司祭 齊藤 壹 副部長：司祭 磯 晴久（生涯学習委員長兼務）

◆部会の構成（部長、副部長、各委員長、教区婦人会長、連合男子会長により構成／7名（延べ8名））

司祭 齊藤 壹 司祭 磯 晴久 司祭 岩城 聰 司祭 竹林徑一  
宇野喜句子（教区婦人会長／贖主） 鈴木憲二（連合男子会長／ステパノ） 高橋明子（川口）

◆各委員会の構成（便宜上、教役者・信徒順、「長」以外は五十音順）

①社会宣教委員会〔長：司祭 竹林徑一〕（12名）

司祭 竹林徑一 司祭 内田 望 執事 古澤秀利〈釜ヶ崎宣教担当〉 尼子美喜（マリヤ）  
大田美智子（マルコ） 岡部美枝（パウロ） 小西宏平〈釜ヶ崎宣教担当〉（マリヤ） 田中廉（トマス）  
野知卓司（ヨハネ） 牧口一（ヨハネ） 山口善彦（三一） 山野善子（テモテ）

②礼拝・音楽委員会〔長：高橋明子〕（6名，協力委員1名）

高橋明子（川口） 司祭 内田 望 内海由美子（川口） 小野田富美子（アンデレ）  
斎藤みち（トマス） 辻 彩乃（川口）  
〈協力委員：田中 史（川口）〉

③在日韓国・朝鮮人宣教協働委員会〔長：司祭 岩城聰〕（7名，協力委員2名）

司祭 岩城 聰 司祭 奥村貴充 須佐美浩一（川口） 鈴木靖夫（マタイ）  
田原敬司郎（川口） 眞子義人（三一）  
〈協力委員：司祭 井上進次 呉光現（オクワンヒョン）（聖公会生野センター）〉

④生涯学習委員会〔長：司祭 磯晴久 副：執事 千松清美〕（6名，協力委員6名）

司祭 磯 晴久 執事 千松清美 聖職候補生 成岡宏晃（4月以降） 斎藤みち（トマス）  
豊川雅章（聖愛） 本間欽悟（マリヤ）  
〈協力委員：執事 古澤秀利 大西温（三一） 門脇啓子（マルコ） 斎藤琢（トマス） 寺内誠（マルコ）  
古澤恵依子（マリヤ）〉

★諸団体

■教区婦人会 会長 宇野喜句子（贖主） チャプレン 司祭 内田 望

■教区連合男子会 会長 鈴木憲二（ステパノ） チャプレン 司祭 岩城 聰

■教区GFS 代表 岡墻敬子（三一） チャプレン 司祭 原田光雄

★大阪キリスト教連合会 代議員（代表以外任期2年／5月末で任期満了）

主教 大西 修（代表） 司祭 内田 望（常議員） 司祭 磯晴久 司祭 原田光雄 小出裕司（アンデレ）

※他のいくつかの担当項目の担当者名を後日、追記する予定です。いずれにしても、教区や教会の働きは、どんなに大きな一覧にも収まらないほど、さまざまな働きのあることを再確認します。